

# 令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮西中】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能の習得状況に課題がみられる。 <指導上の課題> 生徒自ら学習計画を立て、家庭学習を習慣化させる指導に課題がある。	⇒ 「スタディサブ」や「ドリルパーク」の配信により知識・技能の定着と家庭学習の習慣化を促進させる「課題配信強化月間」を設定する。【年4回。定期テスト前1か月間】。朝10分間で「スタディサブ」や「ドリルパーク」に取り組み「学習週間」を設定する。【年4回。定期テスト前1週間】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> さいたま市学習状況調査において、市平均正答率を下回っている。 <指導上の課題> 生徒より主体的・探求的に活動できる学習活動の場が十分でない。	⇒ 各教科、身に付けた知識・技能を活用する場面や課題を授業で設定する【各単元1回以上】。ICTを活用し、自分の考えを他者と共有したり、話しあいながら考えを深めたりする「協働的な学び」の場面を設定する【各単元1回以上】。

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)